

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年3月1日(2007.3.1)

【公表番号】特表2003-502278(P2003-502278A)

【公表日】平成15年1月21日(2003.1.21)

【出願番号】特願2000-593602(P2000-593602)

【国際特許分類】

**C 0 7 D 401/10 (2006.01)**

**A 6 1 P 11/00 (2006.01)**

**A 6 1 P 11/04 (2006.01)**

**A 6 1 P 43/00 (2006.01)**

A 6 1 K 31/473 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 401/10

A 6 1 P 11/00

A 6 1 P 11/04

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 K 31/473

【手続補正書】

【提出日】平成19年1月10日(2007.1.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

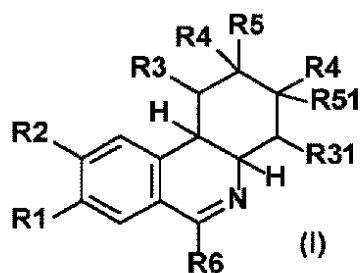
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 式I：

【化1】



[ 式中、

R1はヒドロキシル、C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルコキシ、C<sub>3</sub>～C<sub>7</sub>-シクロアルコキシ、C<sub>3</sub>～C<sub>7</sub>-シクロアルキルメトキシ又は完全にもしくは主にフッ素で置換されたC<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルコキシであり、

R2はヒドロキシル、C<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルコキシ、C<sub>3</sub>～C<sub>7</sub>-シクロアルコキシ、C<sub>3</sub>～C<sub>7</sub>-シクロアルキルメトキシ又は完全にもしくは主にフッ素で置換されたC<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルコキシであるか、または

R1及びR2は一緒にC<sub>1</sub>～C<sub>2</sub>-アルキレンジオキシ基であり、

R3は水素又はC<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキルであり、

R31は水素又はC<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキルであるか、または

R3及びR31は一緒にC<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキレン基であり、

R4は水素又はC<sub>1</sub>～C<sub>4</sub>-アルキルであり、

R 5は水素であり、

R 51は水素であるか、または

R 5及びR 51は一緒に付加的な結合を表し、

R 6はR 7で置換されたフェニル基であり、

R 7は基R 8によって置換されたテトラゾール - 5 - イル基であり、

R 8は水素、 $C_1 \sim C_7$  - アルキル、 $C_3 \sim C_7$  - シクロアルキル、 $C_3 \sim C_7$  - シクロアルキルメチル又は $A_r - C_1 \sim C_4$  - アルキルであり、

$A_r$  は非置換又はR 9および / またはR 10で置換されたフェニル基であり、かつ

R 9及びR 10は互いに無関係にハロゲン、ニトロ、シアノ、 $C_1 \sim C_4$  - アルキル、トリフルオロメチル又は $C_1 \sim C_4$  - アルコキシである ] の化合物のN - オキシド。

【請求項 2】 式中、

R 1は $C_1 \sim C_2$  - アルコキシ、 $C_3 \sim C_5$  - シクロアルコキシ、 $C_3 \sim C_5$  - シクロアルキルメトキシ又は完全にもしくは主にフッ素で置換された $C_1 \sim C_2$  - アルコキシであり、

R 2は $C_1 \sim C_2$  - アルコキシ、 $C_3 \sim C_5$  - シクロアルコキシ、 $C_3 \sim C_5$  - シクロアルキルメトキシ又は完全にもしくは主にフッ素で置換された $C_1 \sim C_2$  - アルコキシであり、

R 3は水素であり、

R 31は水素であり、

R 4は水素又は $C_1 \sim C_2$  - アルキルであり、

R 5は水素であり、

R 51は水素であるか、又は

R 5及びR 51は一緒に付加的な結合を表し、

R 6はR 7で置換されたフェニル基であり、

R 7は基R 8によって置換されたテトラゾール - 5 - イル基であり、

R 8は $C_1 \sim C_7$  - アルキル、 $C_3 \sim C_7$  - シクロアルキル、 $C_3 \sim C_7$  - シクロアルキルメチル又は $A_r - C_1 \sim C_4$  - アルキルであり、

$A_r$  は非置換又はR 9および / またはR 10で置換されたフェニル基であり、かつ

R 9及びR 10は互いに無関係に $C_1 \sim C_4$  - アルキル又は $C_1 \sim C_4$  - アルコキシである、請求項 1 記載の式 I の化合物のN - オキシド。

【請求項 3】 式中、

R 1は $C_1 \sim C_2$  - アルコキシであり、

R 2は $C_1 \sim C_2$  - アルコキシであり、

R 3、R 31、R 4、R 5及びR 51は水素であり、

R 6はR 7で置換されたフェニル基であり、

R 7は基R 8によって置換されたテトラゾール - 5 - イル基であり、

R 8は $C_1 \sim C_4$  - アルキル、 $C_5 \sim C_7$  - シクロアルキル、 $C_3 \sim C_7$  - シクロアルキルメチル又は $A_r - C_1 \sim C_2$  - アルキルであり、

$A_r$  は非置換又はR 9で置換されたフェニル基であり、かつ

R 9は $C_1 \sim C_2$  - アルキル又は $C_1 \sim C_2$  - アルコキシである、請求項 1 記載の化合物のN - オキシド。

【請求項 4】 式中、

R 1は $C_1 \sim C_2$  - アルコキシであり、

R 2は $C_1 \sim C_2$  - アルコキシであり、

R 3、R 31、R 4、R 5及びR 51は水素であり、

R 6はR 7で置換されたフェニル基であり、

R 7は基R 8で置換された2 H - テトラゾール - 5 - イル基であり、かつ

R 8は $C_1 \sim C_2$  - アルキルである、請求項 1 記載の式 I の化合物のN - オキシド。

【請求項 5】 4 a 位及び10 b 位において、旋光度  $[\alpha]_D^{20} = -58.5^\circ$  ( $c = 1$ 、エタノール) を有する出発材料として使用できる化合物 ( - ) - シス - 1, 2 -

ジメトキシ - 4 - ( 2 - アミノシクロヘキシル ) ベンゼンと同じ絶対配置を有する、請求項 1 から 4 までのいずれか 1 項記載の式 I の化合物の N - オキシド。

【請求項 6】 請求項 1 から 5 までのいずれか 1 項記載の式 I の化合物の少なくとも 1 種の N - オキシドと一緒に医薬品賦形剤および / またはビヒクルを含有する気道疾患の治療のための薬剤。